稲荷神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

当社は岡山県倉敷市茶屋町に鎮座する稲荷神社である。社伝によれば、江戸時代中期の享保19年（1734）6月に京都の稲荷神社（現在の伏見稲荷大社）の御分霊を勧請して鎮座した。その前身には、領主戸川公の寄進地（現在の鎮座地）に「早島村城山正一位稲荷大明神」の御分霊を勧請していた。創建時期は不明だが、宝永4年（1707）帯江沖新田村干拓完成直後の事と伝えられ、参道石鳥居に「正一位稲荷大明神」の額が残り、往時を物語る。

鎮座の前年である享保18年（1733）に本殿が造営された。造営の際は、村内在住の大工のみでは人手が足らず、塩飽諸島の本島から大工を招き造営に当たったとの記録が残っている。この本殿造営に際して奉製された棟札は現存しており、そこには、国が穏やかに治まり、氏子が繁栄することを願い「國家靜謐 氏子繁栄」と記されている。その後の安永3年（1774）、本殿を境内東南に移築し、旧本殿跡地に再び本殿を造営した。

江戸時代は法輪寺の僧侶が祭祀に当たっていたが、明治5年の神仏分離に伴い、社名を「稲荷宮」から現社名である「稲荷神社」に改称し、御祭神を三柱とした。大正3年9月24日に神饌幣帛料供進神社に指定された。

近代に入り、港町から駅前町として、或いは産業の町として栄えたため、水田は次第に減少し、住宅地が多数を占めるようになったが、現在でも組合ごとに「春祈祷」（はるぎとう）と呼ばれる神事を行っている。令和16年（2034）には御鎮座三百年という記念すべき年を迎える。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	02059
神社名	稲荷神社（イナリジンジャ）
通称名	茶屋町稲荷神社
旧社格	村社
鎮座地	〒710-1101 倉敷市茶屋町1547
電話番号	086-428-5577
FAX番号	086-428-5577
駐車場	有　12台
御祭神	宇迦之御魂神,須佐之男命,神大市比賣命
御神徳	五穀豊穣，商売繁昌，厄除開運，無病息災，開運招福，安産
主な祭典	2月初午：初午祭 5月第3土曜日：祈年祭（春季大祭） 7月最終日曜日：夏越祭 10月第2日曜日：神幸祭（秋季大祭） 前日の土曜日：例祭（秋季大祭） 11月23日：新嘗祭
宮司宅電話	

URL　https://inari-jinja.com/

e-mail

特記事項

〇宮司在社時間9:00～16:00（火曜日休社）
・授与所受付：9:00～16:00
・祈願受付：9:00～15:00

〇神社南側に駐車場12台

氏子地域　倉敷市（茶屋町）

交通アクセス

ＪＲ瀬戸大橋線・宇野線茶屋町駅から北東へ６００ｍ

神事一覧

夏越祓	祭礼日時：7月最終日曜日18時	文化財指定：　無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時：10月第2日曜日9時より出立	文化財指定：　無	神事詳細

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho